

# Pioneer

*seeing and hearing like never before\**

\*Voir et Entendre n'a jamais eu autant de sens

取扱説明書

OPERATING INSTRUCTIONS

MODE D'EMPLOI

BEDIENUNGSANLEITUNG

ISTRUZIONI PER L'USO

HANDLEIDING

MANUAL DE INSTRUCCIONES

操作手冊

ИНСТРУКЦИИ ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ

KRP-WM01

KRP-WM02

## 「据付工事」について



- 本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。



- なお、据え付け、取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。
- This product is sold assuming that it will be installed by a qualified installation technician with the required level of knowledge and skill. Always have an installation specialist or your dealer install and mount this product.
- Pioneer shall not be held liable for any damage or injuries resulting from this product's improper installation or mounting, improper use, modification, or natural disasters.
- En vendant ce produit, Pioneer suppose qu'il sera installé par un installateur qualifié doté des connaissances et des compétences nécessaires. Faites toujours installer ou monter ce produit par un installateur spécialisé ou par votre revendeur.
- Pioneer ne saura être tenu responsable des dommages matériels ou corporels qui résulteraient d'une installation ou d'un montage défectueux, d'une mauvaise utilisation, de la modification de ce produit ou encore de catastrophes naturelles.

# KURO

壁掛け金具

WALL MOUNT UNIT

KIT D'INSTALLATION MURALE

WANDBEFESTIGUNGSEINHEIT

UNITÀ MONTATA A MURO

EENHEID VOOR WANDBEVESTIGING

UNIDAD PARA MONTAR EN LA PARED

壁掛装置

УСТРОЙСТВО НАСТЕННОГО КРЕПЛЕНИЯ

## 据付工事専門業者取扱品

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。お使いになる前には取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。また、お読みになったあとも、この取扱説明書は大切に保管してください。

### 「据付工事」について

- 本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。
- なお、据え付け、取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

## 安全上のご注意

### ご注意 安全上の絵表示について

取扱説明書および製品に記されている注意事項には、損害のレベルや内容を示す絵表示が付けられていることがあります。それら絵表示の意味は以下のとおりです。



#### 警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示します。



#### 注意

人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。



警告・注意（気をつけること）



禁止（やってはいけないこと）



指示・強制（しなければならないこと）



### 警告

### 異常時の処理



異常や不具合が発見されたら、すみやかに修理を工事専門業者に依頼してください。

### 設置



本機は十分な技術・技能を有する専門業者が取り付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。工事が不完全ですと、破損や落下など、事故の原因になります。



設置場所は金具とディスプレイの質量に十分耐えうる強度を持つ場所を選定してください。破損や落下など事故の原因になります。また、壁の構造強度により取り付けできない場合がありますので、工事専門業者へご相談ください。



ディスプレイ周囲温度が 40℃ を超えないよう空気の流通を確保してください。ディスプレイ内部に熱がこもり故障の原因となることがあります。



ディスプレイの通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



人が容易にぶら下がったり寄り掛かれる場所には設置しないでください。破損や落下など、事故の原因になります。



振動や衝撃の加わるような場所には設置しないでください。破損や落下など、事故の原因になります。



屋外や温泉、海辺の近くには設置しないでください。



ディスプレイを長期間ご使用になりますと、ディスプレイの熱や空気の流れで壁面が変色することがありますのでご注意ください。



組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ留めしてください。指定を守らないと、破損や落下など、事故の原因になります。



各部のネジを緩めたりすると落下などの事故の原因になりますので、絶対に緩めないでください。



指定外のディスプレイへの取り付けや、改造および他の用途での使用はしないでください。破損や落下など、事故の原因になります。



安全のため、必ず二重安全の落下防止対策を行ってください。



安全のため、60 型ディスプレイの場合は必ず 3 人以上、50 型ディスプレイの場合は必ず 2 人以上で設置を行ってください。



その他の設置場所については、ディスプレイ本体の取扱説明書を熟読し、その内容を必ず守ってください。

### 使用方法



ぶら下がったり、寄り掛かったりしないでください。破損や落下など、事故の原因になります。



ディスプレイ金具内部や壁取り付け部など、目に付かないところが破損し、ディスプレイが落下する危険を生じることがあります。ディスプレイなどの修理点検時やお店の内装工事の時など、必ず工事専門業者に点検を依頼してください。できれば、定期的に工事専門業者に点検を依頼してください。



本金具を長期使用されると、環境によっては経年変化で強度が不足する場合があります。5 年を目安として、工事専門業者に点検を依頼し、使用して問題ないことをお確かめください。



### 注意



作業の際には、ディスプレイと周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ディスプレイの取り付け、取り外しの時に指を挟まないようご注意ください。

# 本製品とフラットパネルディスプレイの対応表

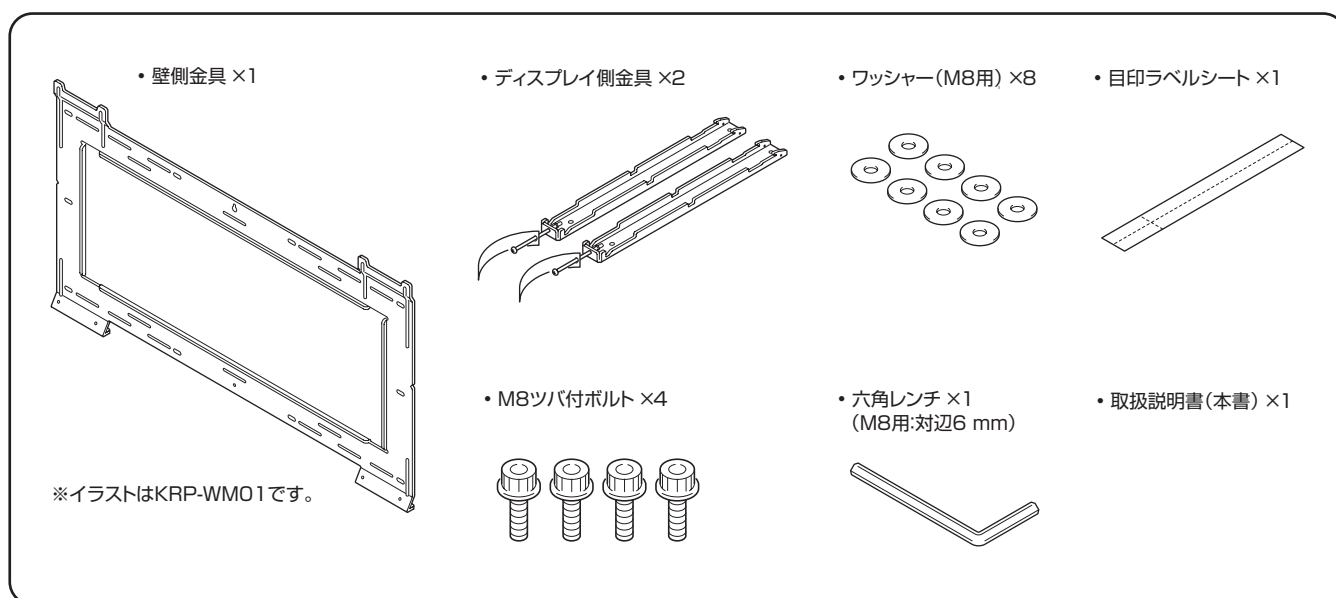
壁掛け金具	フラットパネルディスプレイ
KRP-WM01	KRP-600 シリーズ
KRP-WM02	KRP-500 シリーズ

## 部品の確認

組み立ての前に部品を確認してください。

### ご注意

- 壁側金具を壁面に固定するためのネジ類は付属していません。別途ご用意ください。
- プラスドライバーを別途ご用意ください。



# 設置手順

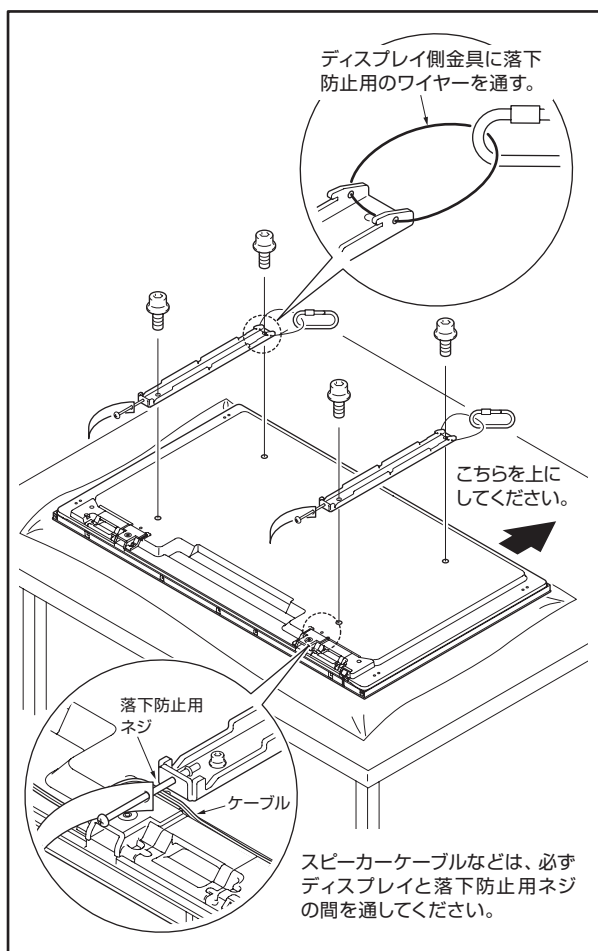
※ディスプレイのイラストは KRP-600M です。

## 1 ディスプレイにディスプレイ側金具を取り付ける。

ディスプレイとディスプレイ側金具を、上下をまちがえないように M8 ツバ付ボルトで固定してください (4 カ所)。

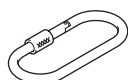
### ご注意

- ディスプレイにキズおよび破損が生じないように、シートのようなものを敷いてください。
- 必ず安定したテーブルなどの上で取り付けてください。



### ご注意

- スピーカーを取り付ける場合は、この段階で取り付けてください。取り付け方はスピーカーの取扱説明書をご覧ください。
- 各種ケーブル類は、この段階で取り付けてください。また、各種ケーブル類は、周辺機器側には接続しないでください。
- ディスプレイ側金具で、ケーブル類を挟まないようご注意ください。
- この状態の時にワイヤーをディスプレイ側金具に取り付けてください。落下防止用のワイヤー、カラビナ、アイプレート (またはヒートン) はディスプレイの重さに十分耐える強度を持つ市販品をお求めください。



カラビナ



アイプレート



ヒートン

- 落下防止対策の壁側のアイプレート (またはヒートン) は、ディスプレイの重さに十分耐える強度のある場所に取り付けてください。
- ワイヤーの先端がディスプレイの通風孔などから内部に入らないよう、端末処理にご注意ください。

## 2 壁側金具を壁に取り付ける。

左右対称の位置に固定してください。(8 カ所以上) このとき使用するネジ、ボルト類は壁の強度や材質に適したものを別途ご用意ください。

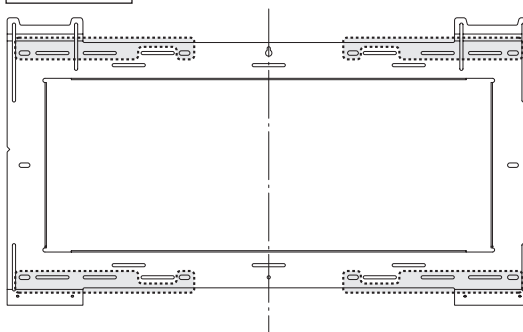
### ご注意

取り付け場所に、金具とディスプレイの質量に十分耐える強度があることを確認してください。

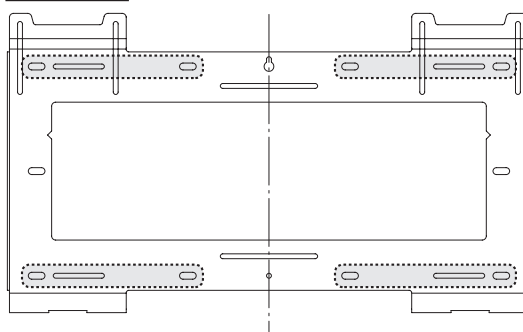
○: 取り付け穴 (左右対称の位置に固定: 8カ所以上)

※8カ所以上取り付ける場合は、他の取り付け穴を使用してください。

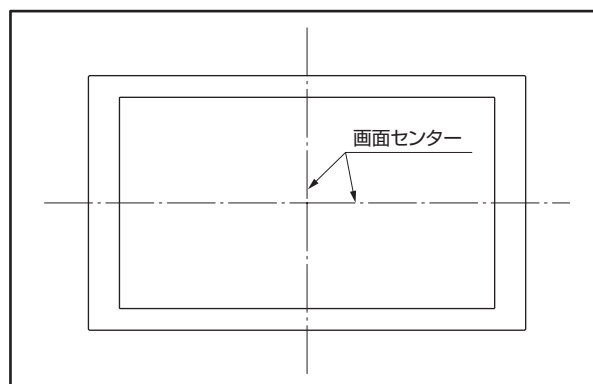
KRP-WM01



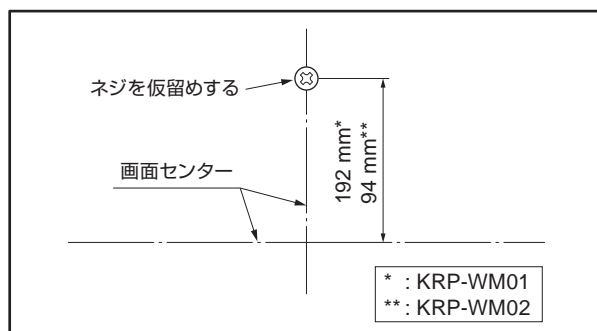
KRP-WM02



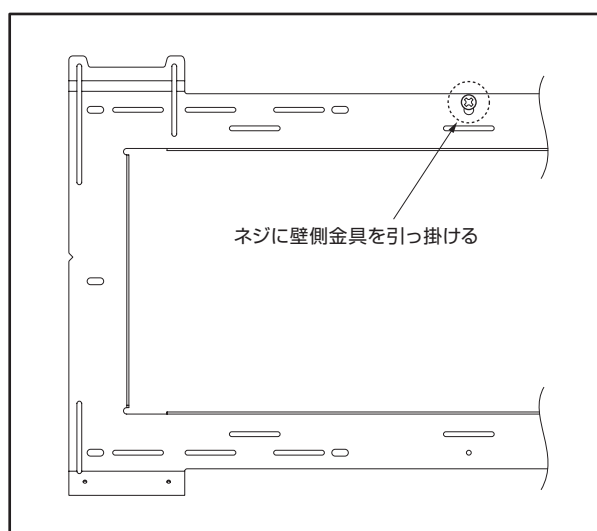
- ① はじめに壁や梁の強度を確認しながらディスプレイを取り付ける位置を決め、画面センターの位置を出す。



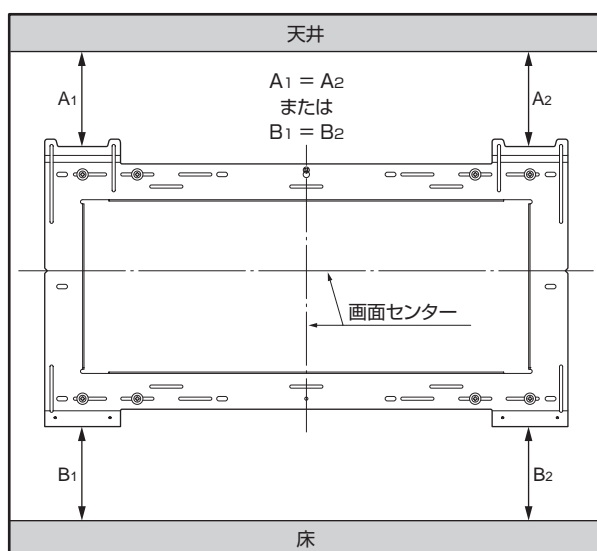
- ② 画面センターから上側 192 mm (KRP-WM01 の場合)、94 mm (KRP-WM02 の場合) に位置出し用のネジを仮留めする。



- ③ 手順②のネジに壁側金具を引っ掛ける。



- ④ 天井から壁側金具までの距離 ( $A_1$ 、 $A_2$ )、または床から金具までの距離 ( $B_1$ 、 $B_2$ ) を測り、水平になるように調整してから壁へネジまたはボルトに付属のワッシャーを付けて8カ所に固定する。



- ⑤ 目印ラベルを壁およびディスプレイに貼る。

- 目印ラベルは壁掛け位置の目印にする一時的なラベルです。
- あらかじめ目印ラベルを壁の目立たない場所にためし貼りして、壁紙に影響がないことを確かめください。
- 目印ラベルをディスプレイの表面に貼ると、糊のこりを起こす可能性がありますので、図のようにディスプレイの背面側に貼ってください。

